

今回は市民の皆さんにとって最も身近な「小矢部市役所」を紹介します。

## 小矢部市役所

### 市民の笑顔のために頑張っています

税金の相談、上下水道やお子さんの保育所の手続きなどで一度は市役所に足を運んだことがあるのではないのでしょうか。市役所で働く職員は、地域の皆さんの暮らしを直接サポートする立場にあり、公共の福祉を最大の目的として仕事をしています。資格や免許を有する専門職である場合を除き、採用されたら退職まで同じ課に配属されている訳ではありません。2～4年ごとに人事異動があり、市役所の幅広い様々な分野の仕事に携わることになります。新しいことを覚えるのは大変な面もありますが、異動により経験を積み重ねていくことで知識を深め、次の仕事にも活かしていくことができま



す。これが市役所の仕事の醍醐味のひとつかもしれませんね。基本的には法律や条例に従って仕事をしているため、お堅いイメージがあるかもしれませんが、前例にとらわれるこ



インターンシップの様子

となく小矢部市の魅力をどう伝えていくかとアイデアを日々真剣に考えている部署もあるんですよ。

市役所では、学生向けのインターンシップを随時行っています。「地域に貢献したい！」と考えている人はどんどんお問い合わせください。

### 働く人に聞きました



高田 華穂 さん  
(令和2年採用)

大学では観光学を専攻し、念願叶って商工観光課の配属となりました。今は、労働・雇用に関

することや、観光PRの業務に携わっています。明るく頼れる先輩方と仕事ができ、働きやすい環境です。これからもメルギューくん・メルモモちゃんと一緒に小矢部の魅力を発信していきます。



阿部 明日香 さん  
(平成30年採用)

初めの頃は子どもたちと関わるだけでなく、一人一人に寄り添いながら遊びを工夫したり、

また、保護者との連携などに難しさを感じていましたが、先輩方からアドバイスももらいながら日々子どもたちと活動するうちに、自分自身も楽しんで保育ができるようになりました。夢だった保育教諭になり、今はとっても充実しています。

### ■事業所データ

事業所名	小矢部市役所
設立	昭和37年
職種	地方公務
所在地	本町1番1号
電話	67-1760